



白いこころ

会話の先に

「怖いなあ…」

治療室に入った途端、小声で本音を漏らす患者さん。

針を刺し、医療機器を装着して行う透析治療。

初めての方なら、不安になる気持ちはよく分かる。

「今日の体調はいかがですか？」

治療中に何かあれば、いつでもおっしゃってくださいね」

機器を装着する時、患者さんの様子を見ながら声をかけてみる。

すると少しずつ、顔の強張りがゆるんでいく。

「そうだ。最近、楽しみにしていることはありませんか？ 私は」

話題を変えると、少し照れた顔でご家族の話をしてくれた。

医療機器の操作やメンテナンスを行う臨床工学技士の仕事。

本来なら、ここまでなくてもいいのかもしれない。

でも、患者さんと私、お互いに人柄を知っていたら、少しでも安心してもらえると思うから。

「心配しなくても、大丈夫ですよ」

機器は冷たく感じるからこそ、

これからも私は、温かい声をかけていきたい。